

取扱説明書

DAYTONA*

02/06/21①

*取り付け前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を他の第三者へ譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

ショートフロントフェンダ	カーボン製 FRP製	適応車種	商品NO.
		FTR223	43333
			38458
		38459	

この度はデイトナ「ショートフロントフェンダー」を、お買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。
なお、万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談下さい。

<特徴>

- ・ショートタイプのフロントフェンダー。
- ・取付部は、振動に強いラバーマウント方式。

<商品内容>

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	フェンダー本体		1	③	グロメットカラー		4
②	グロメット		4	④	フランジ付六角ボルト	M6X20	4

⚠注意

- ・この商品は、純正サイズのフロントタイヤを基準に設計されています。従って、純正サイズより太いサイズのタイヤを装着しますと、フェンダーにタイヤに干渉しますので、御注意下さい。
- ・この商品の取り付けにあたっては、整備の整ったオートバイ店もしくは認証整備工場で専門的な教育を受けた整備士に、作業を行って頂く必要があります。専門外の方が作業を行うと怪我や火傷の恐れがあり大変危険です。従って、この商品の取り付けは、専門のオートバイ店もしくは認証整備工場へ依頼して下さい。
- ・作業を行うにあたっては安全を十分に確保した上で行って下さい。チェーンブロックまたはジャッキ等を使用し、作業中に車体が倒れないよう、充分ご注意下さい。
- ・この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をすることがあります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承下さい。
- ・取り付けは確実に行って下さい。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使用して所定トルクで確実に締め付けて下さい。
- ・取り付け後、約100km走行しましたら、各部を点検してネジ部の増し締めを行って下さい。その後は約500km毎に必ず点検し、同様の増し締めを行って下さい。
- ・走行中に異常が発生した場合は、直ちに車輛を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行って下さい。

■ 取り付け手順

[純正フロントフェンダーの取り外し]

1. チェーンブロック、又はジャッキ等で車体が倒れないように注意しながら、前輪を浮かせます。
2. ホイール側のスピードメーターケーブルを外します。
3. フロントアクスル割締めボルトを緩めます。
4. フロントアクスルシャフトを抜き、フロントホイールを車体から取り外します。
5. 純正ボルトを緩め、純正フロントフェンダーを車体から外します。

[フロントフェンダーの取り付け]

1. ①フェンダー本体に、②グロメットと③グロメットカラーを組付けます。
2. ④フランジ付六角ボルト(M6/各2分)を使用して、車体に取付けます。
3. フロントホイールを車体に入れ、フロントアクスルシャフトを規定のトルクで取付けます。

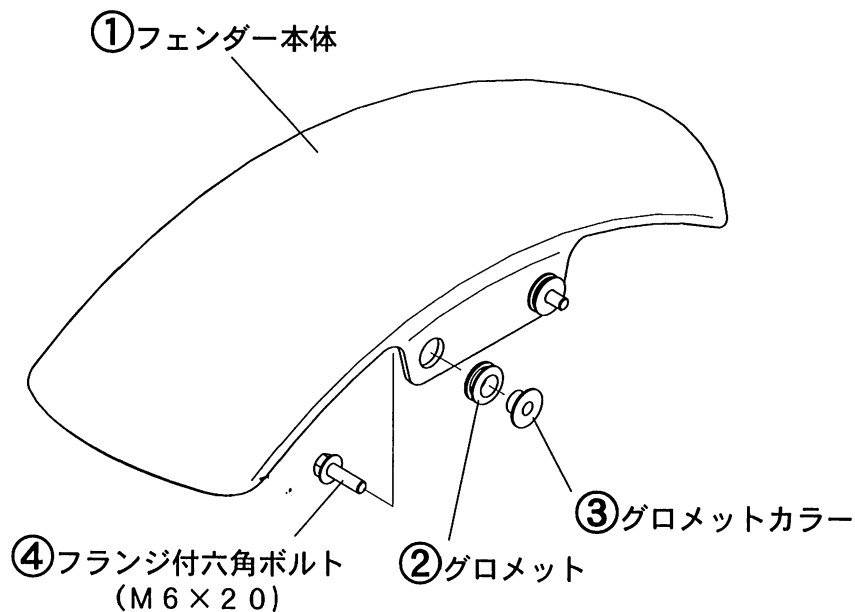
※フロントアクスルシャフト締付けトルク = 61 N・m (6.2kgf・m)

4. フロントアクスル割締めボルトを規定のトルクで締め付けます。

※フロントアクスル割締めボルト締付けトルク = 22 N・m (2.2kgf・m)

5. ホイール側のスピードメーターケーブルを元通りに戻します。
6. 各部の異常がない事を確認し、問題がなければ作業は完了です。

<取付図>



株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL <http://www.daytona.co.jp> E-mail single@daytona.co.jp

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することは禁じます。

*この用紙は再生紙を使用しております。

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955までお願い致します。

*取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。

*この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

各種FRP製品について 補足説明書

『ゲルコート仕上げの注意点』

FRP製品の表面に施して有るゲルコート仕上げ(黒色等)は、
塗装仕上げ完成品と趣旨が異なります。

本塗装をする前の簡易表面処理ですので、FRP製品をゲルコート仕上げの状態でのご使用は避けて下さい。

ゲルコート仕上げに耐候性は望めません。このまま使用しますと、紫外線等の影響で1年から2年程度でゲルコート表面は全体的に褪せてきます。

FRP製品は、表面のゲルコート仕上げの凹凸等をパテや耐水ペーパー等で修正したうえ本塗装をして下さい。

(本塗装前の一般的な塗装下地作業も必要です。ご経験が無い場合は、プロの塗装専門店で依頼して下さい。)

FRP製品は、長期的に見ますと全体の劣化も避けられず、収縮や硬化、振動を受け続けた事でFRP取付部等にクラックを生じる場合が有ります。永久的に使用可能とは言えませんのでご承知おきください。

ゲルコート仕上げは、簡易的な表面処理に過ぎませんので塗装
処理済みの商品、樹脂成型商品と比較されてのクレーム等は
一切お受けいたしかねます。

※ ゲルコート表面のスクラッチキズ、凹凸、波うち等

※ 生産工程上で発生するFRP合わせ面等の補修、修正跡等。

これらは、本塗装の段階で修正してご使用頂きます。